

9月園だより

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、とんぼの飛ぶ姿やすす虫の泣き声を耳にすると秋の訪れを少しずつ感じます。子どもたちは夏の間にごんがりや日焼けをして夏の楽しかった思い出を物語ってくれているようで、一回り成長したようにも感じます。8月は室内遊びがメインになりましたが、室内でも楽しく体を動かせるよう工夫して保育を行ってきました。感触遊びでは、色水氷遊びや、高野豆腐、泡遊びなど様々な素材を活用しました。感触遊びは手指の発達になり、視覚、触覚、嗅覚など五感を使う遊びは、脳への刺激になります。乳幼児期の適切な刺激が子どもの発達に必要なようです。

9月1日は防災の日です。1923年9月1日に関東大震災があり、この地震でたくさんの家が壊れ多くの方が怪我をし、亡くなりました。この教訓からいつ来るか分からない地震に備えて安全に避難し助け合えるよう練習し、みんなで災害や避難訓練について確認し合おう、ということから“防災の日”ができたそうです。志茂つくし保育園では9/1に避難訓練と引き渡し訓練を行いました。避難訓練は子どもたちの為の訓練ではありますが、大人たちも流れを確認するための大事な訓練です。毎月避難訓練を行っていても課題は残ります。課題を次に繋げ、有事の際には落ち着いて行動できるよう今後も続けていきます。保護者の方、引き渡し訓練のご協力ありがとうございました。

